

白浜地区小学校に関する説明会 次第

日にち 令和6年7月30日（火）

令和6年8月 1日（木）

時 間 午後7時から

場 所 白浜コミュニティセンター
大会議室

1 開会

2 教育長挨拶

3 説明

白浜地区小学校の現状と今後について

4 質疑・意見交換

5 閉会

問合せ

南房総市教育委員会事務局

学校再編整備課

電話 0470-46-2962

白浜地区

白浜地区														R6.5.1現在(特別支援学級児童生徒含)													
		1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		小1		小2		小3		小4		小5		小6			
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
白浜地区		6	2	2	2	3	2	2	7	4	6	4	5	10	8	7	4	8	5	6	8	3	12	10	7		
		8		4		5		9		10		9		18		11		13		14		15		17			
地区 計		6	2	2	2	3	2	2	7	4	6	4	5	10	8	7	4	8	5	6	8	3	12	10	7		
		8		4		5		9		10		9		18		11		13		14		15		17			

年度別・学年別人数推移

令和6年度							小1	小2	小3	小4	小5	小6	小合計
							18	11	13	14	15	17	88人
クラス数							1	1	1	1	1	1	6クラス
令和7年度						小1	小2	小3	小4	小5	小6		小合計
						9	18	11	13	14	15		80人
クラス数						1	1	1	1	1	1		6クラス
令和8年度					小1	小2	小3	小4	小5	小6		小合計	
					10	9	18	11	13	14		75人	
クラス数					1	1	1	1	1	1		6クラス	
令和9年度				小1	小2	小3	小4	小5	小6		小合計		
				9	10	9	18	11	13		70人		
クラス数				1	1	1	1	1	1		6クラス		
令和10年度			小1	小2	小3	小4	小5	小6		小合計			
			5	9	10	9	18	11		62人			
クラス数			1	1	1	1	1	1		6クラス			
令和11年度		小1	小2	小3	小4	小5	小6		小合計				
		4	5	9	10	9	18		55人				
クラス数		1	複式学級1	1	1	1			5クラス				
令和12年度	小1	小2	小3	小4	小5	小6		小合計					
	8	4	5	9	10	9		45人					
クラス数	1	複式学級1	1	1	1			5クラス					

※クラス数は、特別支援学級を考慮せず、国の学級編制基準及び千葉県学級編制基準の弾力的な運用を基にしています。
(R6年度:小1～小5 35人学級、小6 38人学級、R7年度以降:小1～6 35人学級)
※令和12年度の複式学級は1例であり、状況により他の学年同士の組み合わせになることもあります。

白浜・千倉地区

白浜・千倉地区

R6.5.1現在(特別支援学級児童生徒含)

	1歳		2歳		3歳		4歳		5歳		6歳		小1		小2		小3		小4		小5		小6	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
白浜地区	6	2	2	2	3	2	2	7	4	6	4	5	10	8	7	4	8	5	6	8	3	12	10	7
		8		4		5		9		10		9		18		11		13		14		15		17
千倉地区	14	11	13	8	16	16	9	16	19	23	18	12	18	22	29	25	25	17	31	22	23	29	25	30
		25		21		32		25		42		30		40		54		42		53		52		55
合 計	20	13	15	10	19	18	11	23	23	29	22	17	28	30	36	29	33	22	37	30	26	41	35	37
		33		25		37		34		52		39		58		65		55		67		67		72

年度別・学年別人数推移

令和6年度							小1	小2	小3	小4	小5	小6	小合計
							58	65	55	67	67	72	384人
クラス数							2	2	2	2	2	2	12クラス
令和7年度							小1	小2	小3	小4	小5	小6	小合計
							39	58	65	55	67	67	351人
クラス数							2	2	2	2	2	2	12クラス
令和8年度							小1	小2	小3	小4	小5	小6	小合計
							52	39	58	65	55	67	336人
クラス数							2	2	2	2	2	2	12クラス
令和9年度							小1	小2	小3	小4	小5	小6	小合計
							34	52	39	58	65	55	303人
クラス数							1	2	2	2	2	2	11クラス
令和10年度							小1	小2	小3	小4	小5	小6	小合計
							37	34	52	39	58	65	285人
クラス数							2	1	2	2	2	2	11クラス
令和11年度							小1	小2	小3	小4	小5	小6	小合計
							25	37	34	52	39	58	245人
クラス数							1	2	1	2	2	2	10クラス
令和12年度	小1	小2	小3	小4	小5	小6							小合計
	33	25	37	34	52	39							220人
クラス数	1	1	2	1	2	2							9クラス

白浜地区小学校再編についての経過

令和 4 年度当初に白浜地区の出生数が 5 人となり、複式学級の可能性が出てきた。

この頃、白浜・千倉地区では中学校の再編検討委員会が行われていたため、委員の負担等を考え、中学校が統合する令和 6 年度を待ち、小学校の再編について検討を開始したい旨の説明を行った。

○第 1 回 白浜地区行政連絡協議会

開催日 令和 6 年 5 月 7 日 場所 白浜地域センター

白浜地区 各地区区長

概要

白浜地区小学校の児童数推移等の説明と、今後の小学校について検討していくための組織である再編検討委員会の委員推薦を依頼。

各地区区長より「中学校が閉校したばかりで早過ぎる」「地域へ回覧や説明会で周知をしてほしい」との意見をいただき、委員の推薦についての結論は保留となった。

○PTA 役員説明会

開催日 令和 6 年 5 月 2 0 日 場所 白浜小学校

白浜幼小 PTA 役員 3 名

南房総中 PTA 役員（白浜選出） 5 名

概要

白浜地区小学校の児童数推移等の説明と、今後の小学校について検討していくための組織である再編検討委員会の委員推薦を依頼。

その際の意見としては「学校が無くなると少子化が進んでしまう懸念がある」「どういう結論に向かっていった方が良いのか、早く検討に入った方が良いと思う」「白浜地区の置かれている状況を保護者に知ってもらい、意見を吸い上げてほしい」などの声があった。委員の推薦については了承を得た。

○白浜地区 区長 5 役と意見交換

開催日 令和 6 年 6 月 1 0 日 場所 白浜地域センター

白浜地区 区長役員 5 名

概要

第2回行政連絡員会議にて、PTA役員への説明会の結果報告と、再編検討委員の推薦依頼を再度行うことについて、区長5役の意見を聴取。

結果、推薦依頼をする前に、区長会からの要望として上がった地域への周知を行うため、説明会を開催することとした。

○第2回 白浜地区行政連絡協議会

開催日 令和6年6月20日 場所 白浜地域センター
白浜地区 各地区区長

概要

PTA役員説明会の報告と、地区説明会の開催を予定していることを説明し、区長会より説明会開催の了承を得た。委員の推薦については、次回9月の行政連絡協議会にて、説明会の結果をもって判断していくこととなった。

○白浜地区小学校に関する説明会（本日）

開催日 令和6年7月30日 場所 白浜コミュニティセンター
令和6年8月 1日 白浜コミュニティセンター

.....

◇ 複式学級について ◇

複式学級とは、国の定める学級編制基準に照らして、児童又は生徒数が少ないために一つの学年だけでは学級の編制ができない場合に、一つの学級に2つ学年を合わせて編制する学級のことです。

これに対して、同学年の児童又は生徒で編制する学級を単式学級といいます。

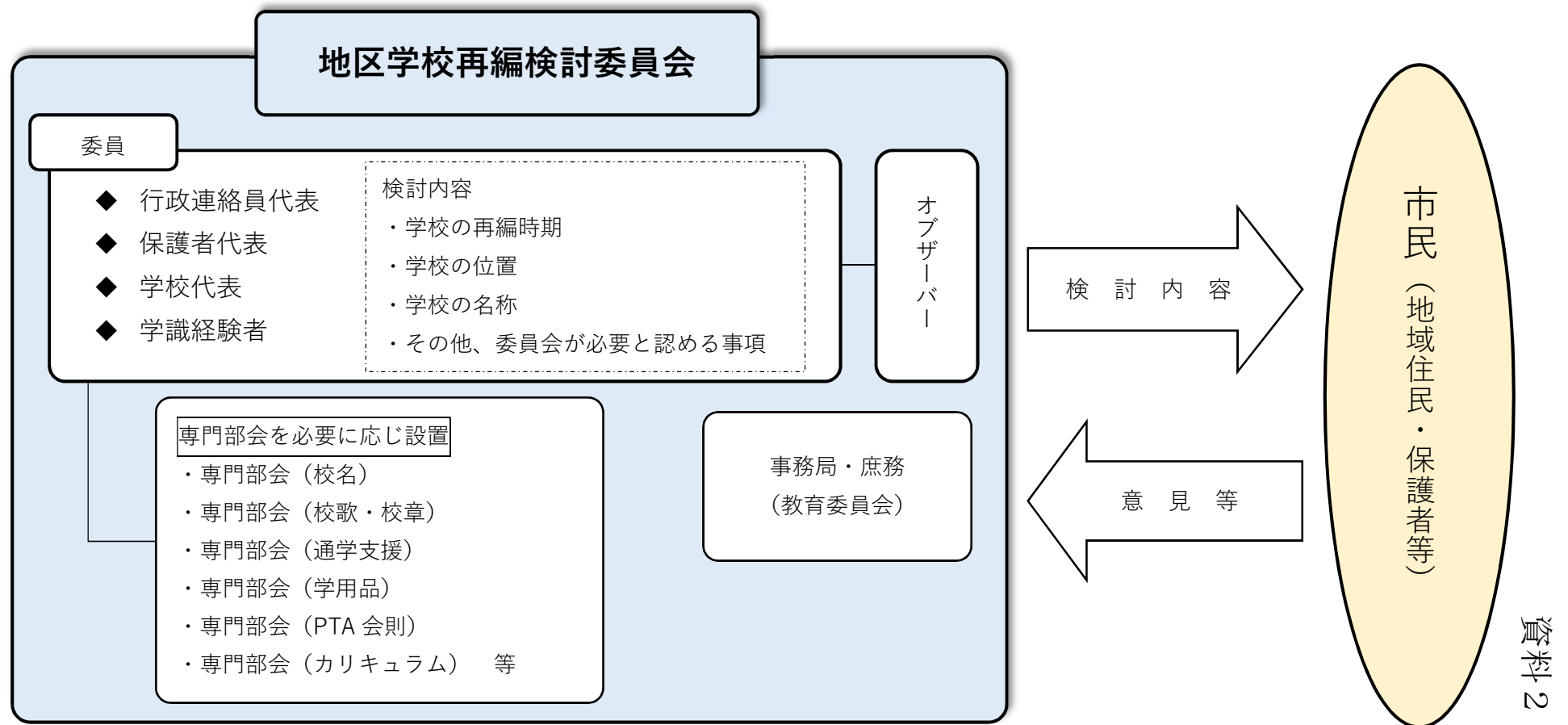
小学校の複式学級の編成基準

- ◆ 小1とその上の学年の児童の合計が8人以下の場合
※上記の場合、どちらかの学年が4人を超えるときは複式にしない。
- ◆ 小1を含まない2つの学年の合計が16人以下の場合
※ただし、連続しない2つの学年の場合で片方の学年が8人を超えるときは複式にしない。

地区学校再編検討委員会について

学校の再編について検討し、学校再編に係る合意を円滑に形成するための組織です。

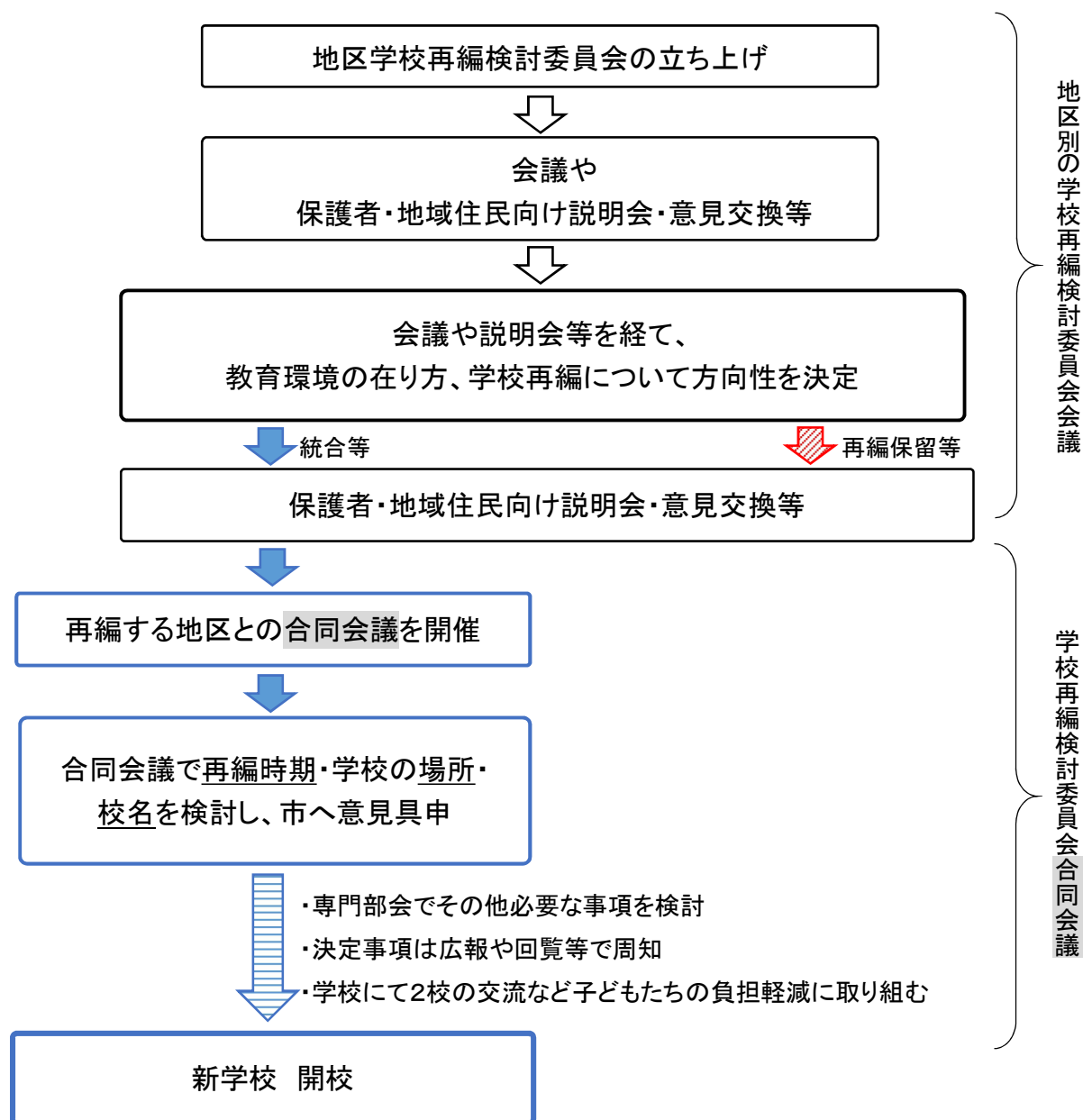
様々な立場の方の意見が反映できるよう、行政連絡員や保護者、校長先生、学識経験者で構成し、意見の集約をしていきます。



《委員会の進め方のイメージ》

これまでの学校再編では、大まかに以下のような流れで検討を進めてきました。

会議での検討の他、必要に応じて随時説明会等を開催し、地域の理解を図りながら進めていきます。



※これは、あくまで進め方の一例です。

説明会のタイミングなどは、検討委員会の中で決定していきます。